

2021年度 愛知県学生海外発表事業
参加者応募要項

1 目的

米国・テキサス州の州都オースティンで開催される世界最大級の複合イベント「サウス・バイ・サウスウエスト (SXSW)」のインタラクティブ部門（デジタル分野を中心とした技術革新に関する部門）の見本市へ、県内の大学生、大学院生又は博士研究員を含むチームを派遣して出展することにより、グローバル人材へと成長するための機会を提供する。

2 派遣概要

- (1) 派遣先 米国・テキサス州オースティン市内 (SXSW インタラクティブ部門見本市)
- (2) 派遣期間 2022年3月11日(金)から3月19日(土)まで(7泊9日)
(予定) (うち見本市開催期間は3月13日(日)から3月16日(水)まで) ※現時点の予定
- (3) 県負担
 - ア 見本市ブース出展料 (3×3メートル 2区画 (2チームで使用))
 - イ 以下の費用については、1チーム当たり2名分を県が負担。
 - ・中部国際空港～オースティン・バークストロム空港間の往復航空券
 - ・派遣期間中のオースティン市内での宿泊費、現地交通費、海外旅行保険
 - ・会場パス代

3 募集分野

革新的、創造的な技術等であれば分野は特に問わない。

4 派遣人数

最大2チーム

- ・1チームあたりの人数は問わない。(個人でも可)
- ・県による航空券等の負担は、1チームあたり2名までとする。(2(3)参照)。
ただし、1チームのうち1名は愛知県内に在住し、又は愛知県内の大学に在学している大学生、大学院生又は博士研究員であることとする。

5 応募要件

以下の(1)から(8)の全てを満たすこと。

- (1) Tongali プロジェクト(事務局:名古屋大学学術研究・産学官連携推進本部)が実施するビジネスプランコンテスト(以下、「ビジネスプランコンテスト」という。)に参加すること。
- (2) チームの構成メンバーのうち少なくとも1名は愛知県内に在住し、又は愛知県内の大学に在学している大学生、大学院生又は博士研究員であること。
- (3) 出展時にブースで紹介しやすい製品、アプリケーション等の試作品などを派遣までに準備できること。
- (4) 英語で出展内容を発表することができ、見本市の来場者と英語でコミュニケーションをとることが可能であること。
- (5) 出展内容が公序良俗に反しないこと。
- (6) 知的財産権に関わる内容については、出展に際し問題が生じないように応募の段階で関係者の同意を得るなどの措置を講じておくこと。

- (7) 本コンテストに応募したアイデア、製品の著作権侵害等については、県は関与せず、応募者の責任とすること。
- (8) 県が指定する研修（2021年夏頃）及びメンタリング（2021年12月頃）、派遣期間（2022年3月11日から3月19日まで（予定））の全日程に参加すること。

6 応募の方法

2021年度愛知県学生海外発表事業参加者応募要項を確認の上、ビジネスプランコンテストへの応募とともに、以下の書類をあわせて提出すること。なお、ビジネスプランコンテストの応募方法及び受付期間等の詳細については、Tongaliプロジェクトのウェブサイトを確認すること。

(<https://tongali.net/tag/t-bizcon/>)

(1) 提出書類

ア 2021年度愛知県学生海外発表事業応募申込書

イ 語学力を証明する資料の写し

- ・TOEIC、TOEFL等の得点の証明書、実用英語検定の取得証明書など、チームで少なくとも1名の証明書をPDF形式にして提出すること。

(2) 提出方法

上記（1）に掲げた提出書類に加え、同ウェブサイトダウンロードしたビジネスプランコンテストの応募用紙とともに、ビジネスプランコンテスト事務局宛てに提出すること。

(3) 応募締切り

2021年5月23日（日）

7 派遣者選定審査

(1) 審査方法

ビジネスプランコンテストのスキームを活用し、同コンテストの予選を通過、本選に出場した者の中から愛知県が派遣者を決定する。

■ビジネスプランコンテスト日程：

予選 2021年5月29日（土）

会場 名古屋大学東山キャンパス ナショナル・イノベーション・コンプレックス

本選 2021年6月12日（土）

会場 名古屋能楽堂

(2) 審査項目

ア 優位性（アイデアの新規性・独創性、競争力）

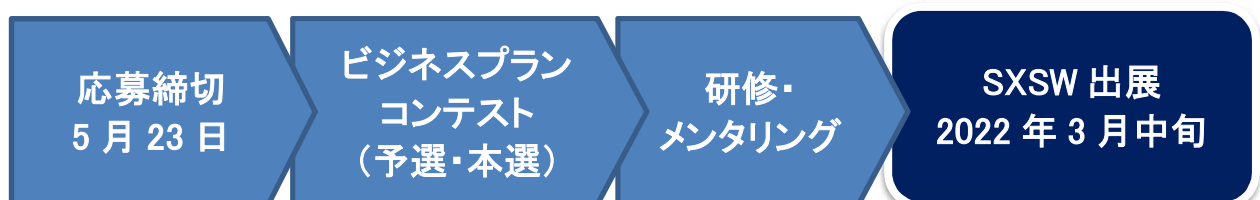
イ 将来性（市場ニーズ、ビジネスプラン、将来に向けた発展性）

ウ 適合性（SXSWのトレンドや来場者の関心事項とマッチしているか）

エ 意欲・熱意（なぜSXSWに出展したいのか）

オ プレゼンテーション（発表態度、質疑応答）

8 スケジュール



9 応募に当たっての注意事項

- (1) 応募に要する経費は応募者の負担とする。
- (2) 提出された応募書類は返却しない。
- (3) 応募に係る個人情報、当事業及びこれに関連した目的の範囲内でのみ使用する。
- (4) 審査結果に対する個別の問合せには回答しない。
- (5) 「反社会的勢力」に関係のある場合、応募の要件を満たしていなかった場合又はその他の不正があった場合には、当該応募者を審査対象外にし、選定を取り消し、又は費用の返還を請求する場合がある。
- (6) 応募書類提出後に提案者の事情に伴うメンバーの変更は原則認めない。ただし、やむを得ない事情（災害、事故等）の場合に限りメンバーの脱退及び交代を認める場合がある。
- (7) 派遣決定者は、県が負担する費用を除く全ての費用を負担すること。
[派遣決定者が負担する主な費用]
 - ・ブース内設備費（ブース保険、机、椅子等）
 - ・パスポート取得費用
 - ・自宅と中部国際空港間の交通費
 - ・飲食代等の個人的な支出に係る経費
- (8) 派遣決定者は、県が行う報道発表により、報道機関の取材を受ける場合がある。
- (9) 派遣決定者は、派遣期間中にSNS等を使って発表成果を県国際課まで報告するとともに、派遣後には、派遣報告書を県国際課まで提出すること。
- (10) 派遣決定者は、翌年度に実施する本事業の参加者募集のPR及び派遣チームのメンタリング等に協力すること。
- (11) 派遣に当たっては、県職員1名が同行する。

10 その他注意事項

- (1) SXS2022の開催が決定していても、米国への入国に係る諸条件や、米国における新型コロナウイルス感染症の状況によっては派遣を中止する場合がある。派遣が可能か否かについては、県が判断する。
- (2) 諸事情によりSXS2022がオンライン開催となった場合、県はオンラインブース出展料及び派遣者の会場パス代を負担する。
- (3) SXS2022が中止となった場合は、派遣を中止する。

11 その他

- (1) 応募申込書等で提出された情報についてはTongaliプロジェクト事務局と共有する。
- (2) 派遣決定チームには、Tongaliプロジェクトが実施する英語研修への参加権及びTongaliハウス使用権が授与される。

12 愛知県学生海外発表事業問合せ先 ※応募先ではないので注意すること

愛知県政策企画局 国際課 国際戦略グループ

メールアドレス：kokusai@pref.aichi.lg.jp

電話：052-954-6130 FAX：052-951-2590